

昭和二十年七月二十九日二三二三分莫斯科宛

二十六日一六、四の分東京着

東郷外務大臣 在蘇 佐藤大使

第一四九〇号(館長付號 取小急)

復電第一四九号ニ関シ

二十五日「ロソフスキー」ト一會談ノ際本使ヨリ口頭
ヲ以テ述べタル所左ノ通り(尤モ右ハ後刻書キ物
ニテ「ロ」ニ送附スルコト、ナリタル次第、同日頭往電
記載ノ通り)

des doc 1472

一、七月十三日貴人人民委員代理ト一會見ニ於テ天
皇陛下ノ「マッセー」ヲ御傳シテ兼テ持ニ近衛御
差遣ノ御希望ナルコトニ付テモ御話ヤリ右ニ對シ
貴代理ヨリ十八日夜書面ヲ以テ

陛下ノ「マッセー」ニ於テモ近衛公爵訪莫使節ニ
モ何等具體的ノモノナキカ故ニ蘇聯政府ニ於テ確
答ヲ與ヘ得サル旨、御返事ニ接シタリ

ニ本件ニ関シ本使ハ更ニ事態ヲ明確ナラシメンカ
為本日更メテ左ノ通り貴代理ニ申入レシトス

陛下ノ御趣旨ヲ奉シ派遣セラルヘキ近衛特派使
節ノ使命ハ戦争終結ノ為蘇聯邦政府ノ盡力御
斡旋ヲ同政府ニ依頼シ右ニ對シ具體的意図ヲ
同政府ニ對シ開陳セシトスルモノニレテ同時ニ戰時
及戰後ニ亘リ帝國外交ノ其調タルヘキ日蘇
關係ノ強化増強ニ関スル事項ニ付商議セシトスルニアリ

No 1

No 2

Def. Doc 1472

三、本使は本國政府ノ命令ニ依リ以テ蘇聯邦政府ニ
 申入ルルト共ニ天皇陛下カ特ニ政府ニ命ジテ本
 件使節ヲ派遣セラルルハ一ニ彼我之文戰
 二依ル此ノ上流血ノ慘ヲ差止メントスル御希望
 ニ出テタルモノニシテ右ニ関シ特派使節ハ蘇
 聯邦政府ニ對シ日本側ノ具體的意圖ヲ開陳シ
 其ノ考量ヲ煩ハサントスルモノナルコトヲ繰返シ附言
 ス就テハ蘇聯邦政府ニ於テ本件特使ニ付充分ノ好
 意的考量ヲ辨ハシ至急右特使派遣ニ同意ヲ與ヘ
 ラルル様希望ス尚前首相近衛公爵カ我官中ニ
 於ケル御信任極メテ厚ク且日本ノ政治界ニト早
 越セル地位ヲ占ムルコトハ蘇聯邦政府ノ夙ク承知
 セラルル所ニシテ茲ニ本使ヨリ説明ヲ附加スルニ
 及ハサル儀ナリト思考ス(了)